

令和4年度 徳島県自作視聴覚教材コンテスト実施要項

1 目 的

自作視聴覚教材コンテストは、社会教育や学校教育の場において、様々な学習に活用できる視聴覚教材の自作活動により、社会の現状に応じた視聴覚教材の活用促進を図るとともに、本県独自の教材収集を図ることを目的に、広く県民から作品を募集するものである。

なお、応募作品の中で優れた作品については表彰のうえ、作者の同意のもと徳島県視聴覚ライブラリーに所蔵し、広く県民の学習に提供する。

2 主 催

徳島県教育委員会、徳島県視聴覚教育連盟

3 部 門

- (1) 動画教材部門（DVD、ブルーレイディスクで再生できる動画教材）
- (2) デジタルコンテンツ教材部門（パソコンやタブレット等で操作できるパワーポイント等の教材）
- (3) 家庭学習応援教材部門（家庭学習を応援するために作成し、実際に活用された教材）
- (4) VR・ドローンチャレンジ教材部門（VR、ドローンを使用して撮影された教材）

4 応募要領

- (1) 作品のテーマは、郷土の自然や歴史、文化、健康、学校教材等自由とする。
- (2) 動画教材は、メディア（DVD、BD）を明記すること。
- (3) デジタルコンテンツ教材は、使用ソフトウェア名（例：パワーポイント 2019）を明記すること。また、一般的な環境で動作するように作成すること。
- (4) 家庭学習応援教材は、新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休校時や出席停止における学びの継続のため、家庭学習や地域社会の健康な生活を支援する目的で作成された教材とする。
- (5) VRチャレンジ教材は、専用ソフトやヘッドマウントディスプレイ等専用機材を使用していないものでも可。360度の動画撮影、ハイビジョン撮影等によりVR的に制作され、その場にいるような感覚に近づく工夫がされた教材とする。
- (6) デジタルコンテンツ教材、VR・ドローンチャレンジ教材には、必要に応じて解説書、操作手引き書等を添付すること。
- (7) 各教材の再生時間、操作時間は原則として20分以内とすること。20分を超えた作品は、表彰対象から外す場合がある。
- (8) 音楽や画像等は、著作権・著作隣接権及び肖像権をクリアしたものを使用すること。
- (9) 制作の過程で協力者がいる場合は、具体的に協力内容を明記すること。
- (10) 応募作品の著作権の所有者を応募用紙に明記すること。
- (11) 応募用紙の制作意図の欄には、教材の目的・対象を明記すること。
- (12) 提出した作品は、返却しない。
- (13) 受賞作品は、作者同意のもと、徳島県視聴覚ライブラリー（徳島県立総合教育センター内）に蔵書するとともに、関連ホームページにおいて視聴可能な教材として紹介し、マナビィセンター利用者への貸出も行うこととする。
- (14) 他事業等の成果物として制作された作品、すでに発表されている作品は対象外とする。（不明な場合は、担当者まで事前に問い合わせをすること）

5 応募資格

ビデオカメラ、デジタルカメラ、パソコン等で、自主作品を制作する県内の個人及び団体とする。（他県の企業や大学等との連携、指導のもと作成した作品については、応募の際、詳細を明記したものについては、応募を認める）
学校からの応募については、児童・生徒の作品も含む。

6 応募方法

令和5年1月13日（金）までに、応募様式に必要事項を記入し、作品とともに持参又は郵送（当日消印有効）にて応募する。

7 応募・問い合わせ先

〒779-0108 徳島県板野郡板野町犬伏字東谷1-7

徳島県立総合教育センター 生涯学習支援課

徳島県自作視聴覚教材コンテスト 担当 木下

電話 088-672-5400 ファクシミリ 088-672-5462

メールアドレス (Web)kinoshita_mika_1@mt.tokushima-ec.ed.jp

(グループウェア)kinoshita_mika_1@g.tokushima-ec.ed.jp

8 審査・表彰

令和5年2月中旬 徳島県教育委員会の委嘱する審査委員が、部門ごとに審査を行い、優秀作品には徳島県教育委員会教育長、徳島県視聴覚教育連盟会長から表彰し、賞状及び副賞を授与する。(最優秀賞 各1点、優秀賞 各2点、奨励賞 各2点)

なお、審査にあたっては、制作の技法の優劣のみを問うのではなく、その教材の必要性、重要性、汎用性、具体的な利用方法を含め審査する。

また、個人または団体が複数の部門に応募する場合は、複数部門での受賞はないものとし、最も上位で高評価である部門のみの受賞とする。

----- 応募様式 -----

応募部門	☐ 動画教材部門 ☐ デジタルコンテンツ教材部門 ☐ 家庭学習支援教材部門教材部門 ☐ VR・ドローンチャレンジ教材部門	☐ DVD ☐ BD 使用ソフトウェア名 () その他 ()
教材名 副題	(ふりがな)	
時間	分 秒	
氏名	(ふりがな) (団体での応募の場合は代表者名を書いてください)	
団体名	(ふりがな)	
所属	(ふりがな)	
連絡先 自宅() 所属先() のいずれかに○をつけてください。	〒 電話番号 ファクシミリ番号 メールアドレス	
制作協力者 氏名	(協力者がいる場合のみ)	
著作権所有者		
制作の意図	(教材の目的・対象を明記してください)	